

# 防災対策の検討



## 地震への備え

### 「家の中の安全対策」

- ・家の中の逃げ場としての安全な空間をつくる。
- ・部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめておく。
- ・無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。
- ・寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には、家具を置かない。
- ・就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。
- ・家具は倒れにくいように置く。
- ・家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板など差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定する。
- ・畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷く。
- ・安全に避難できるように、出入り口や通路に物を置かない。
- ・玄関などの出入り口までの通路に、家具などの倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろ物を置くと、いざという時に、出入り口をふさいでしまうこともある。

## 土砂災害への備え

### 「注意が必要な雨の降り方」

土砂災害は雨により引き起こされる場合が多いので、次のような時には注意しましょう。

- ・20 mm以上の雨が1時間以上降り続く時。
- ・降り始めからの降雨量が100 mm以上になる時。
- ・台風や前線による集中豪雨の時。

### この様な時には気をつけよう！

#### 土石流

- ・山鳴りがする。
- ・流れが急に濁ったり、流木が混ざる。
- ・降雨が続いているのに、溪流の水量が減る。

#### 地すべり

- ・斜面から急に水が湧き出す。
- ・沢や井戸の水が濁りはじめる。
- ・斜面や地面にひび割れができる。

#### がけ崩れ

- ・小石が落ちたり、がけが崩れだす。
- ・がけから急に水が吹き出す。
- ・がけにひび割れができる。



## 土砂災害における逃げかた

土石流は、流れ落ちる速度が速いので流れを背にして逃げては間に合いません。必ず土石流に対して、直角に逃げるようにしましょう。豪雨が予想されたり、土石流が起こる前兆を感じた時には、土石流が発生しやすい溪流などには近づかないようにしましょう。